

2021 年度 ラテン・アメリカ政経学会総会 議事要録
2021 年 11 月 14 日（日）14：30～15:30（オンライン開催）

※2021 年度総会はオンラインでの開催となったため、事前に学会ウェブサイトにて議事次第及び資料をパスワード付きで掲載し、会員の閲覧に供した。

会員総会の開会に先立ち、2021 年度研究奨励賞表彰式を挙行了。桑原理事（選考委員）より講評、理事長より正・副賞の授与、大澤傑会員より受賞者スピーチが行われた。

会員総会議事に先立ち、規約に定められた定足数を充足していることを確認した。

1. 理事長から資料 1 に基づき 2020 年度活動報告があり、承認した。
2. 幡谷理事（会計担当）から資料 1 補遺に基づき 2020 年度会計報告および監事（藤井嘉祥会員）より会計監査報告があり、承認された。
3. 理事長から資料 3 に基づき 2021 年度活動計画および浜口理事（国際交流担当）より Latin American Studies Association (LASA) とラテンアメリカ研究東アジアネットワーク (ENLAS) 共催の LASA Asia 2022 への協力について報告があり、原案どおり承認した。
4. 幡谷理事（会計担当）から資料 4 に基づき 2021 年度予算案について説明があり、承認した。
5. 清水理事（論集担当）から掲載論文の著作権の規定変更案について資料 5 に基づき説明があり、承認した。
6. 舩方理事（論集担当）から第 55 号の進行状況について資料 6 に基づき報告があり、承認した。
7. 清水理事（ウェブ担当）から『ラテン・アメリカ論集』の J-STAGE 掲載について資料 7 に基づき報告があった。
8. 理事長から会員の入退会動向（2020 年度新入会員 4 名、2021 年度新入会員 6 名、2021 年度退会会員 3 名）について資料 8（画面共有のみ）に基づき報告があった。
9. 2022 年度全国大会は神戸大学で開催されることが理事長および浜口伸明会員より報告された。

以上